

海軍公報 第三千三百一號

大正十二年十月二十四日(木)

海軍大臣官房

○通牒

大正十二年十月十七日

海軍潛水學校

各關係廳御中

携帶履歷ノ件

今般採用相成候本校第八期練習生ニ對スル携帶履歷ハ
直接本校宛御送付ノ事ニ御取計ヲ得度

右照會ス

○辭令

羽賀 清實

故海軍一等水兵羽賀壽治戰役ノ功ニ依リ特ニ金參百
貳拾五圓ヲ賜フ

片岡 ちい

故海軍二等機關兵片岡與四平戰役ノ功ニ依リ特ニ金參百
圓ヲ賜フ

○雜款

故船員柿崎友吉戰役ノ功ニ依リ特ニ金百拾圓ヲ賜
(以上^{十一月三日}海軍省) 柿崎 友吉
海軍機關少佐 錄立 金矢

海軍生徒採用試驗常置委員ヲ命ス(十一月三日海軍省)

第一課勤務ヲ命ス(十一月三日水路部) 海軍大尉 小西 千比古

○旗艦變更

第一遣外艦隊司令官ハ本月二十三日旗艦ヲ安宅ヨリ勢
多ニ變更セリ

○司令驅逐艦變更
第四驅逐隊司令ハ本月二十二日司令驅逐艦ヲ灘風ヨリ島
風ニ變更セリ

2300

郵便物發送先

第二道外艦隊司令部宛書類八從前通史安

原文：龍陽司令部、金剛、若宮宛
氣燭分之軒、支那鐵道總公司、新嘉坡總經理、橫須賀

當分一問

冰霜錄 卷一

特設運送船代志丸宛
自今
横須賀局留置

○特務體神威行動豫定

○練習艦隊航路（遠洋）豫定表

地圖名著
橫須賀十一月二十二日
桑給港十一月二十二日 二十七日
ホルム十二月五日 十二月八日
德川山二十四日 二十七日
横須賀十九日

○特務艦佐多行動豫定

卷之三

第之集外加人書十二月三十日

南鄉公之子也。生平好學，尤善《易》。十五日
總山。廿二年正月十三日卒。

○給油船「隱戶」行動豫定變更
（本月十六日）

地名著

サンペドロ十一月二十一日
越國

十二月十二日十三日

卷之三

○新舊船隊航路（遠洋）豫定表

地名	著年月日	發年月日	日數泊
横須賀	一一二(日)	一一一五(木)	四
香港	一一一八(日)	一一二一(水)	三
馬香	一一二三(金)	一一二七(木)	四
マニラ	一一三〇(金)	一一一四(火)	四
シンガポール	一一下一〇(月)	一二一五(土)	五
バタビヤ	一一一七(月)	一二一二(金)	五
アレマントル	一二一九(土) <small>十三年</small>	一一一三(木)	六
マルボルン	一一〇(木)	一一六(水)	五
ホバート	一一一八(金)	一一二二(火)	四
シドニー	一二一四(木)	一一三〇(水)	六
ウェーリントン	一二一四(月)	一二一九(土)	五
オークランド	一二一二(火)	一二一八(月)	六
ヌータニア	一二一三(金)	一二一五(月)	三
ラボトル	三一(日)	三一(水)	三
トランク	三一(九日)	三一(木)	四
パラオ	三一(八火)	三一二四(月)	六
サイパン	三一二八(金)	三十三(月)	三
横須賀	四一(五土)		

○電話開通

高輪三八三五番 海軍省機關局長 平塚保

故海軍中佐正六位勳四等伊藤貞一ノ葬儀來ル二十八日午後一時半迄下谷區谷中三崎町天龍院(園子坂電車停留所東へ入約三町)ニ於テ告別式執行

休職海軍技手高瀬修蔵ハ本月十二日死去セリ

○正誤

一昨二十二日公報辭令欄中海軍舊記猿田四郎ノ郎ヲ脱セシ分キアリ

2302

○艦船所在

△印ハハホフ
指定ヲモセス

○十月二十四日午前十時頃

【横須賀】加賀、千早、満州、樺名、阿蘇、鳳翔、

白長門、筑摩、迅鯨、白金剛、北上、

若宮、初春、初雪、春風、芭蕉、萩、藤、

薄、響、有明、如月、神風、吹雪、

初霜、浦風、時雨、夕風、島風、灘風、

秋風、羽風、太刀風、帆風、汐風、

夕風、澤風、矢風、沖風、峯風、

波風、驅一、野風、沼風、

潜波一、潜波二、潜波一四、潜波一〇、

潜五七、潜四六、潜四七、潜三〇、

潜二九、潜二八、潜五八、

掃一、掃二、掃三、

雉、鴻、鷗、

朝日、洲崎、鳴戸、武藏、大泊、高崎、

尻矢、神威、青島、關東、膠州、

石川島、福二、日進、

品川、五十鈴、夕張、

横濱、駆三、駆五、

【油賀】阿武隈

【大】
館山、春日、

駆六、駆八、
松江、

【小】
櫻、栗橋、

【吳】
土佐、山城、扶桑、平戶、淀、千歲、
勝力、明石、天龍、駒橋、木曾、

球磨、多摩、大井、伊勢、日向、

矢矧、韓崎、鬼怒、

追風、彌生、卯月、疾風、時津風、

天津風、濱風、江風、麥、

磯風、谷風、菊、駒一六、駒一八、浦波、

長月、水無月、磯波、絞波、菊月、

潛波三、潛波四、潛波五、潛波六、

潛波七、潛波八、潛二六、潛二十五、

潛二七、潛三七、潛二二、潛三四、

潛三三、潛二〇、潛三六、潛三四、

潛三五、潛二九、潛四四、潛四五、

潛五一、早朝、野間、隱戸、室戸、攝津、石廊、

劍崎、野島、能登呂、

阪下八雲、磐手、瀬間、

潜六九、潜七一、潜七二、潜七三、

【忠 級】 驅一〇、駆四
間宮 潛七〇

【舞鶴】 山風、海風、楓、柏
佐世保 最上、宇治、常磐、出雲、吾妻、利根、

長良、鬆島、比叡、櫻、橘、野分、白雪、

松風、霞、巨連、驅二、蓼、蓬、巨梨、

竹、榧、樅、櫟、巨榆、梅、栗、柿、董、

巨菱、葦、蕨、蘆、櫻、桃、大和 (十九日横須賀發—測量地へ)

巨桐、櫟、橘、巨野分、白雪、鶴見、堅田、
富士 (二十二日吳發—横須賀へ) (二十三日佐世保發—德山へ)
對馬 (二十三日上海發—漢口へ)

對馬 (二十三日上海發—佐世保へ)
貴船丸 (二十三日小樽發—横須賀へ)
代志丸 (二十三日亞港發—小樽へ)

【宣 昌】 伏見、鳥羽
重慶 比良

【航海中】

【勢多】 (二十三日漢口發—宜昌へ)

【對馬】 (二十三日上海發—佐世保へ)

【貴船丸】 (二十三日小樽發—横須賀へ)

【代志丸】 (二十三日亞港發—小樽へ)

【長崎】 長鯨、董、
【馬】 公、山、楠、
【釜】 海、桂、梅、楓、柏、
【漢】 上、山、楠、
【沙】 海、柳、柏、
【口】 保津、柏、
【長】 安宅

【元】 潜三一
【旅】 潜一八、潛二一、巨潛四二、潛四三、
【公】 潜四一、潛六二、潛六八、潛五九
【船】 潜三三、潛三一
【上】 知床、襟裳、佐多

海軍公報 第三千三百二號

大正十二年十月二十五日(木)

海軍大臣官房

○通牒

官房第三四一六號

大正十二年官房三〇九
ニア本号発行止

特務艦廳戸ト内地郵便局間ニ郵便物切手交換開始相成
候條本邦ヨリ發送ノ郵便物ハ左記ノ通御取計相成度

大正十二年十月二十五日

海軍省副官 藤田尙徳

記

- 一、信書肩書ハ「横濱郵便局領付」トスルコト
- 一、宛名左側ニ「軍艦郵便」ト朱書スルコト
- 一、料金ハ内地ノ料金ニ依リ本邦ノ切手ヲ貼用スルコト

支拂豫算ニ關スル件

今回震災ノ爲大藏省ニ於テ書類焼失セルモノ有之趣ニ
付本年八月二十日ヨリ同三十日マテノ期間ニ令示ノ支
拂豫算ニシテ小切手支拂店ヘ令達未済ノモノ有之候ハ
ハ至急同店ト照合ノ上左記様式ニ依リ御通知相成度

右照會ス

月	日	令示番號	科	目	金	額

○辭令

經理第四三一號 大正十二年十月二十四日

佐世保鎮守府附 營繕副長	海軍少佐 吉田玄徳
出雲運用長兼分隊長 同	岸川三平
	淺野千之介

海軍公報 第三千三百二號 大正十二年十月二十五日

○三七

2305

神威連用長 同 海軍中尉 稲川與三郎

海軍造船大佐 吉田 安

横須賀海兵團分隊長心得兼教官

海軍造船中佐 河東卓四郎

神威分隊長心得 同 羽田 次郎

海軍造船大尉 福田 烈

横須賀鎮守府附

海軍機關中佐 本多敬太郎

海軍機關部員

芳井 一夫

海軍燃料廠研究部部員兼製油部部員

海軍造船中佐 河東卓四郎

海軍省機關局局員兼軍務局局員海軍大學校教官

海軍造船大尉 福田 烈

陸奧機關長

海軍機關少佐 佐藤 惣

海軍機關部員

矢ヶ崎 正經

山良機關長

海軍機關少佐 近澤末太郎

海軍造船大尉 福田 烈

吳鎮守府附

海軍機關少佐 佐藤 惣

海軍機關部員

芳井 一夫

橫須賀鎮守府附

海軍機關少佐 佐藤 惣

海軍機關部員

芳井 一夫

廣海軍工廠航空機部部員

海軍機關少佐 佐藤 惣

海軍機關部員

芳井 一夫

橫須賀鎮守府附

海軍機關少佐 佐藤 惣

海軍機關部員

芳井 一夫

兼第二十九潛水艇乘組

海軍機關少佐 佐藤 惣

海軍機關部員

芳井 一夫

鳳山海軍無線電信所附

海軍機關少尉 中川 武男

海軍機關少尉

芳井 一夫

第十驅逐艦乘組

海軍機關少尉 中川 武男

海軍機關少尉

芳井 一夫

機械組

海軍機關少尉 中川 武男

海軍機關少尉

芳井 一夫

伏見乘組

海軍軍醫中尉 関本俊次郎

海軍軍醫中尉

芳井 一夫

勢多乘組

海軍軍醫中尉 天寺五郎

海軍軍醫中尉

芳井 一夫

○雜款

○郵便物發送先

特務機關東施

十一月三日迄

到着見込ノモノハ

新舞鶴

同

十日迄

同

其ノ後ハ

機須賀

○軍艦便

軍艦夕張來ル二十七日横濱出港

弘川沖ヲ經テ佐世保

同航ス部内者ノ便乗差支ナシ

發着時刻

横濱發 午前十時 品川沖發 午後三時

汽船之浦橋橋午後二時
佐世保着 三十九日正午

○特務艦高崎行動豫定

地名
橫須賀
十一月八日
發

戶十一月十五日

卷之三

保
世
孫
公
十二月
二十四日

高世雄保十五年八月

西月崎
三十二

橫須賀

○新ニ江田島ニ赴任セラルル諸官ニ注意
田島ニ於テ官舎致不足、爲笑聲立體

○新ニ江田島ニ赴任セラル諸官ニ注意
江田島ニ於ケル官舎數不足ノ爲兵學校並機關學校生徒
科職員ノ一部ハ己ムヲ得ス校外ノ民家ヲ賃借セサルヘ
カラサル状況ニテ新ニ當地ニ赴任セラル諸官ハ前以
テ本校副官宛居住ノ便宜ニ付電報ニア間合サルルヲ便
利トス

○住所移轉

麴町區永田町二丁目十四番地
内閣總理大臣秘

電話青山一八七六番
書官兼海軍編修 淩非將

豫備役海軍機關中佐從五位勳四等大熊靜雄ノ葬儀
來ル二十八日午前十時ヨリ十一時迄青山斎場ニ於
テ告別式執行

2307

○艦船所在

△印
指定期
タ要セス

○十月二十五日午前十時調

【横須賀】加賀、千早、満州、樺名、阿蘇、風翔、

口長門、筑摩、迅鷦、曰金剛、北上、

若宮、初春、初雪、春風、巨萬、秋、藤、薄、巨響、有明、如月、神風、吹雪、

初霜、浦風、時雨、夕風、巨島風、灘風、

秋風、羽風、巨太刀風、帆風、汐風、

夕風、巨澤風、矢風、沖風、峯風、

巨波風、巨鷲、野風、沼風、

巨潛波、巨潜二、巨潜三四、巨潜五、

巨潜五七、巨潜四六、巨潜四七、巨潜三〇、

巨潜二九、巨潜二八、巨潜五八、

巨掃一、巨掃二、巨掃三、

巨胡日、巨洲埼、巨鳴戸、巨武藏、巨大泊、高崎、

巨尻矢、巨神威、巨青島、巨關東、巨膠州、巨富士、

【石川鳥】船一二、

【品川】自進、

【横須賀】五十鈴、夕張、

【阿武隈】駆六、駆八、

【館山】

松江、雉、鷗、鴻

【大湊】

春日

三日月

【潜三八】、【潜三九】、【潜四〇】

【吳】

土佐、山城、扶桑、平戶、淀、千歲、勝力今、明石、天龍、

【球磨】、多摩、大井、伊勢、日向、

【矢矧】、韓崎、鬼怒、

【追風】、彌生、卯月、疾風、巨時津風、

【磯風】、天津風、濱風、巨江風、葵、

【谷風】、菊、巨鷲一六、駆一八、巨浦波、

長月、水無月、磯波、綾波、菊月、

【潜二三】、【潜二四】、【潜二五】、

【潜二六】、【潜二七】、【巨潜三七】、【潜二三】、

【潜二四】、【潜二五】、【潜二六】、【潜二七】、

【潜二八】、【巨潜三六】、【潜三四】、

【潜三五】、【巨潜一九】、【巨潜四四】、【潜四五】、

【潜五】、【巨潜二九】、【巨潜二八】、【巨潜二七】、

【巨潜二六】、【巨潜二五】、【巨潜二四】、

【巨潜二三】、【巨潜二二】、【巨潜二一】、

【巨潜二〇】、【巨潜一九】、【巨潜一八】、

【巨潜一七】、【巨潜一六】、【巨潜一五】、

【巨潜一四】、【巨潜一三】、【巨潜一二】、

27

問答

【德山】鶴見
【舞鶴】山風、海風、楓、櫻
【佐世保】最上、宇治、出雲、吾妻、龍田、

〔宜昌〕伏見、鳥羽
〔重慶〕比良

2309

海軍公報 第三千三百三號

大正十二年十月二十六日(金)

海軍大臣官房

○令達

官房第三四二九號

戒嚴施行地域内ニ在ル帝國海軍艦船ハ本年天長節祝日ニ於ケル皇禮砲及満艦飾若ハ艦飾ヲ行ハシメラレス

大正十二年十月二十六日

海軍大臣 財部 彪

官房第三四三〇號
大正十二年十月二十六日

海軍省副官 藤田尚徳

在京各官殿

天長節祝日ニ關スル件

本年天長節祝日ニ付宮内省告示ヲ以テ左ノ通被仰出候右爲念依命申進ス

追ア恒例ニ依ル酒饌料下賜不相成旨宮内省ヨリ通知有之候條申添候

宮内省告示第三十六號

本年天長節宴會ハ行ハセラレサル旨仰出サル
大正十二年十月十五日

宮内大臣 子爵 牧野伸頼

○通牒

官房第三三三七號ノ三

大正十二年度歲出科目左ノ額追加ス

大正十二年十月二十六日

海軍大臣 財部 彪

款	項	目	節	解疏
(海軍燃料費)	(俸給)			電信略號
X	兵俸給			會計科目
メセ				

海軍燃料廠作業會計歲出

大正十二年十月二十六日

一〇四三

海軍公報 第三千三百三號

大正十二年十月二十六日

本月三十一日天長節祝日ニ付賀其他左ノ通仰出サル

大正十二年十月十五日

宮内大臣 子爵 牧野伸顕

午前十時十分賀

一、大勳位以下總代 一人

二、宮内職員總代 一人

一、服裝 男子ハ通常服、通常禮服、服制アル者ハ
之ニ相當スル服

女子ハ通常服又ハ桂冠服

二、判任官同待遇ノ各廳ヘ參賀ヲ止ム

○辭令

東京帝國大學助教授 三嶋 德七

海軍大學校ニ於ケル冶金學教授ヲ嘱託シ報酬月額六

拾圓ヲ贈與ス(時海軍省)

○雜款

○出發
歐米各國へ出張ヲ命セラレタル海軍少佐降幡欲ハ來ル
十一月四日東京發、同十一日神戸出港ノ賀茂九ニテ
「スマズ」經由出發ノ豫定

○海外武官宿所
英國駐在海軍少佐澤本賴雄ハ宿所ヲ左記ニ定メタリ
Ms. Wakefield,
10 Clarence Crescent,
Windsor. England.

海軍大尉正七位古堀明藏本月十五日上海、罹民病
院ニ於テ死去セリ

2311

○ 艦船所在

宿泊 アモロス

○十月十六日前十時調

【横須賀】 加賀、千早、蒲州、篠名、阿蘇、鳳翔、

白長門、筑摩、迅鯨、日金剛、北上、若宮

初春、初雪、春風、葛、萩、藤、

薄、響、有明、如月、神風、吹雪、

初霜、浦風、時雨、夕風、島風、灘風、

秋風、羽風、太刀風、帆風、汐風、

夕風、澤風、矢風、沖風、峯風、

波風、驅一、野風、沼風、

潜波一、潜波二、潜波三、

潜五七、潜四六、潜四七、潜三〇、

潜二九、潜二八、潜五八

潜一、潜二、潜三、

朝日、洲崎、鳴戸、武藏、大泊、高崎、

尻矢、神威、青島、關東、富士、

石川島、五十鈴、夕張、

駆一、駆二、駆三、

品川、横濱、浦、

駆四、駆五、駆六、駆八、

阿武隈、

【館山】

松江、雄、鷗、鴻

【大湊】

春日

【吳】

土佐、山城、扶桑、平戶、淀、千歲、

【勝力】

明石、天龍、駒橋、木曾、

【球磨】

多摩、大井、伊勢、日向、

【矢矧】

韓崎、鬼怒、

【追風】

彌生、卯月、疾風、時津風、

【磯風】

天津風、濱風、江風、葵、

【谷風】

菊、駆一六、駆一八、浦波、

【長月】

水無月、磯波、絃波、菊月、

【潜波三】

潜波四、潛波五、潛波六、

【潜波七】

潛波八、潛波九、潛二六、潛二五、

【潜二七】

潛三七、潛二三、潛三四、潛四五、

【潜二三】

潛二〇、潛三六、潛三四、潛四五、

【潜三五】

潛一九、潛三四、潛四五、

【潜五一】

早納、野間、隱戸、室戸、攝津、劍崎、

【大坂】

駆一〇、駆四、駆六九、駆七一、駆七二、駆七三、

2312

【航海中】

大和 (十九日横須賀發—測量地)

樺、桃 (二十二日漢口發—南京)

堅田 (二十三日上海發—漢口)

勢多 (二十三日漢口發—宜昌)

對馬 (二十三日上海發—佐世保)

貴船丸 (二十三日小樽發—橫須賀)

代志丸 (二十三日亞港發—小樽)

八雲、磐手、淺間 (二十四日大阪發—鳥羽)

利根 (二十四日佐世保發—神戶)

栗橋 (二十四日小樽發—橫須賀)

石廊 (二十五日吳發—「タラカン」)

膠州 (二十五日橫須賀發—作業地)

楠 (二十五日元山發—鹿庭)

原 (二十五日鄉野浦發—嚴

【德山】	鶴見	開宮
【舞鶴】	山風、海風、櫻、檜	
【佐世保】	最上、宇治、出雲、吾妻、龍田、	
	陸奥、常磐、名取、由良、長良、	
【霧島】	比叡	
【北九州】	福岡、櫻、梅、柏、橘、松、竹、楓、櫻、櫸、櫟、楓、栗、柳、榆、梅、栗、柿、	
【北陸】	蓼、葦、蕨、蘆、知床、襟裳、佐多	
【長崎】	長鯨	
【馬公】	松、柳、杉、柏	
【鎮海】	桂、梅、楓	
【宜蘭】	若葉、潮、朝風、子日	
【上海】	柳、榆	
【漢口】	保津、安宅	
【長沙】	嵯峨	
【天津】	北良	

海軍公報

第三千三百四號

海軍大臣官房

大正十二年十月二十七日(土)

○令達

經濟第四三六號

大正十二年十月二十七日

海軍省經理局長 深水貞吉

官房第三三四四號
大正十二年度歲入科目左ノ通追加ス

大正十二年十月二十七日

海軍大臣財部彪

歲入經常部

款

項

目

(雜
收
入)

恩給法納金

文官納金

待遇職員納金

經濟第五七號

大正十二年十月二十五日

海軍省經理局長 深水貞吉

各關係廳長殿

初度調辦用物品購買要求票ノ件

十月十九日官房第三三七三號ニヨル初度調辦用物品購買
要求票別紙ノ通り相定メ候條右ニ依リ御請求相成度

右通知ス

○通牒

海軍公報 第三千三百四號

大正十二年十月二十七日

一〇四七

2315

(別紙)

物品購買要求票

分五寸八尺曲

○科 目	○品 名	○數 量	○納 入 地	○納 入 期	○納 入 濟 日	○納 入 者	○納 入 者 住 所	○契 約 締 結 日	○檢 查 地	○檢 查 終 了 日	○良 否	○豫 定 代 價	○代 價 支 拂 期	○規 格
------	------	------	--------	--------	----------	--------	------------	------------	--------	------------	------	----------	------------	------

備考

各廳ニテハ日本
紙二葉、西洋紙
一葉宛復寫簿式
ニ作製シ登キ要
求ノ都度〇印ノ
箇所ニ夫々記入
ノ上控ヲ残シ他
ノ二葉ヲ經理局
ニ送付スルモノトス

經理局ニ於テ契
約決定ノ時ハ納
入者、納入者住
所、契約締結日、
決定代價等ヲ要
求廳ニ通知シ要
求廳ハ控ニ夫々
シ置クモノトス

海軍公報 第三千三百四號 大英十二年十月二十七日

○出○

○事務所撤去

支那上海東華造船鐵工株式會社内ニ設置中ノ堅田艦裝員事務所ハ十月二十日限撤去セリ（堅田艦裝員長）

○改名

海軍大尉山縣武八正郷ト改名ノ旨十月十八日届出

○滯在地變更

海軍軍醫少尉木村芳男ハ吳ヨリ東京ヘ滯在地變更ノ儀
十月二十五日認許セラレタリ

○艦船所在

指定印△ハホ
ア要セス

○十月二十七日午前十時調

【横須賀】加賀、千早、満州、榛名、阿蘇、鳳翔、

日長門、△筑摩、迅鯨、日金剛、△北上、

若宮

区初春、初雪、春風、区萬、萩、藤、

薄、区響、有明、如月、神風、吹雪、

初霜、浦風、時雨、夕風、区島風、灘風、

秋風、羽風、区太刀風、帆風、沙風、

夕風、区澤風、矢風、沖風、峯風、

区波風、驅一、野風、沼風、

区潜五七、潜四六、潜四七、区潜三〇、

潜二九、潜二八、潜五八、

区掃一、掃二、掃三、

朝日、洲崎、鳴戸、武藏、大泊、高崎、

尻矢、神威、青島、關東、富士、

日進、五十鈴、夕張、

区駆三、駆五、

浦

賀

横

濱

区駆六、駆八、

【鳥】
羽八雲、碧手、淺間、
区椿、櫻、桑、楓、区夕立、白露、夕暮、
三日月

区潜三八、潜三九、潜四〇、
区潜三九、潛四、

【吳】土佐、山城、扶桑、平戶、淀、千歲、
勝力、明石、天龍、駒橋、木曾、
区球磨、多摩、大井、伊勢、日向、

区矢矧、韓崎、鬼怒、

区追風、彌生、卯月、疾風、区時津風、

磯風、天津風、濱風、区江風、葵、

谷風、菊、区駆一六、駒一八、区浦波、

長月、水無月、磯波、綾波、菊月、

区潜波三、潜波四、潜波五、潜波六、

潜波七、潜波八、区潜二六、潜二五、

潜二七、区潜三七、潜三二、潜三四、

区潜二三、潜二〇、区潜三六、潜四五、

潜三五、潜一九、潜四四、潜四五、

潜五一、

早朝、野間、隱戸、室戸、攝津、劍崎、
野島、能登呂、

利根、

潜六九、潜七一、潜七二、潜七三、
潜七〇

【宣昌】伏見、鳥羽
重慶 比良

【舞鶴】山風、海風、楓、櫻
【佐世保】最上、宇治、出雲、吾妻、龍田、
霧島、比叡

【航海中】

大和 (十九日横須賀發—測量地)
櫻、桃 (二十二日漢口發—南京)
堅田 (二十三日上海發—漢口)

勢多 (二十三日漢口發—宜昌)

對馬 (二十三日上海發—佐世保)

貴船丸 (二十三日小樽發—橫須賀)

代志丸 (二十三日亞港發—小樽)

栗橋 (二十四日小樽發—橫須賀)

石廊 (二十五日吳發—タラカン)

膠州 (二十五日橫須賀發—作業地)

楓 (二十五日鎮海發—方魚津)

梅 (二十五日鎮海發—水源端)

鶴見 (二十五日德山發—橫須賀)

【長崎】長鯨
【馬公】松、柳、柏

【鎮海】桂

【潛三】、【潛三】、【潛三】

【嚴原】【潛四】、【潛四】、【潛四】

【元山】楠

【旅順】着葉、潮、朝風、子日

【海上】柳、榆

【漢口】保津、安宅

【長沙】嵯峨

(部内限ナシ)

海軍公報

第三千三百五號

大正十二年十月二十九日(月)

海軍大臣官房

○令達

官房第三三五三號ノ二
大正十二年十月二十九日

官房第三三五三號ノ二
大正十二年十月二十九日
海軍服裝令中海軍軍人ノ正裝又ハ禮裝ヲ爲ス
於テハ特ニ指定スル場合ヲ除クノ外當分ノ内通常禮
裝ヲ爲スヘシ

大正十二年十月二十九日

海軍大臣 財 部 彪

官房第三三五三號ノ三
大正十二年十月二十九日

官房第三三五三號ノ三
大正十二年十月二十九日
海軍刑務所長ノ正裝又ハ禮裝ヲ爲ス
於テハ特ニ指定スル場合ヲ除クノ外當分ノ内通常禮裝ヲ爲ス

經豫第四三七號

大正十二年十月二十九日

文官服裝ニ關スル件

海軍文官ノ大禮服又ハ通常禮服ヲ着用スヘキ場合ニ於

トニ定メラレ候
右依命通牒ス

○通牒

海軍大臣 財 部 彪

右依命通知ス

海軍公報 第三千三百五號

大正十二年十月二十九日

二〇五三

記

雇員給、傭人料、職工給、人夫賃及雇員以下ニ要
スル旅費共

○辭令

海軍技手 奥 平 豊

海軍艦政本部勤務兼造船監督助手ヲ免シ佐世保海軍
工廠附ヲ命ス(計三海軍省)

海軍造船中佐 河 東 順四郎

第三課勤務ヲ命ス(計三海軍省軍需局)

海軍技手 田 中 戸 市

○雜款

○船艦變更
第一遣外艦隊司令官ハ本月二十八日旗艦ヲ勢多ヨリ鳥
羽ニ變更セリ

○郵便物發送先

第十三驅逐隊(第十、第四驅逐艦)宛
自 今 吳

吳郵便局留置

特務艦石廊宛

自 今

吳

特務艦大和

十一月六日迄ニ到着見込ノモノハ 橫須賀
同 十九日迄ニ 同 横須賀

其ノ後ハ

○電話開通
牛込 四三一七番 海軍艦政本部長 安保 清種

退役海軍少將從四位勳四等舟木鍊太郎本月二十七
日卒去、葬儀ハ本十二十九日午後二時ヨリ三時迄東
京市麻布區材木町六十九番地自宅ニ於テ佛式ニ依
リ告別式執行

海軍技手津守彦八九月一日、海軍技手山田五郎ハ
本月二十三日孰モ死去セリ

○艦船所在

▲印「ハホノ
アモニス」

○十月二十九日午前十時調

【横須賀】 加賀、千早、滿州、樺名、阿蘇、鳳翔、

口長門、△筑摩、迅鯨、口金剛、△北上、

若宮、

口初春、初雪、春風、口萬、萩、藤、

薄、口響、有明、如月、神風、吹雪、

初霜、浦風、時雨、夕風、口島風、灘風、

秋風、羽風、口太刀風、帆風、沙風、

夕風、口澤風、矢風、沖風、峯風、

口波風、驅一、野風、沼風、

口掃一、掃二、掃三、

朝日、洲崎、鳴戸、武藏、大泊、高崎、

尻矢、神威、青島、關東、富士、鶴見、

膠州、栗橋、貨船丸、

【石川島】 驅一二、

【品川】 白進、五十鈴、吳、

横濱、浦、

口駕三、駕五、

浦賀、阿武隈、

口駕三、駕五、

浦賀、阿武隈、

口駕三、駕五、

浦賀、阿武隈、

口駕三、駕五、

浦賀、阿武隈、

口駕三、駕五、

浦賀、阿武隈、

口駕三、駕五、

浦賀、阿武隈、

館山

駆六、駆八

松江

雄、鷗、鴻

羽

八雲、

磐手、淺間

春日

三月

鳥

三津

櫻、

染、楓、

夕立、

白鷺、

夕暮、

潜三八、

潜三九、

潜四〇、

小樽

代志丸

吳

土佐、

山城、

扶桑、

平戶、

淀、

千歲、

勝力、

明石、

天龍、

駒橋、

木曾、

磯磨、

多摩、

大井、

伊勢、

日向、

矢矧、

韓崎、

鬼怒、

追風、

溜生、

卯月、

疾風、

口時津風、

天津風、

濱風、

口江風、

葵、

谷風、

菊、

口駕二六、

駆一八、

口浦波、

長月、

水無月、

磯波、

絞波、

菊月、

潜波三、

潜波四、

潜波五、

潜波六、

潜波七、

潜波八、

口潛二六、

潛二五、

潛二七、

口潛三七、

潛二三、

潛三五、

潛一九、

潛三四、

潛四五、

潛五一、

野間、

隱戸、

室戸、

攝津、

劍崎、

早納、

野島、

能登呂、

【神戸】 潜六九、潜七一、潜七二、潜七三、

潜七〇

問官

柳、檜
保津、安宅、堅田

【多度津】 船一〇、駆四

【舞鶴】 山風、海風、櫻、楓

【佐世保】 最上、宇治、出雲、吾妻、龍田、

陸奥、當磐、名取、由良、長良、

霧島、比叡

【漢口】
【長沙】 媛威
【宜昌】 勢多
【重慶】 比良

【航海中】

大和 (十九日横須賀發—測量地へ)

【桜】 桃 (二十二日漢口發—南京へ)

【對馬】 (二十三日上海發—佐世保へ)

石廊 (二十五日吳發—「タラカン」へ)

夕張 (二十七日横濱發—佐世保へ)

伏見 (二十七日宜昌發—漢口へ)

【鳥羽】 (二十八日神戶發—重慶へ)

利根 (二十八日神戶發—佐世保へ)

【桐】 樺、櫻、楠、巨野分、白雲、
松風、霞、楓、櫟、廳二、蓼、蓬、巨梨、
竹、榧、櫟、楓、櫻、梅、栗、柿、

【菱】 菖、蕨、董、

【柏】 潜一八、潛二一、潛六二、潛六八、
潛五九、

【敷島】 知床、襟裳、佐多

【長崎】 長崎

【富江】 潜四二、潛四三、潛四一

【馬公】 松、櫟、杉、柏

【鎮海】 桂

【元山】 梅

【旅順】 若葉、潮、朝風、子日

【海】 陰田

【迎日灣】 楠

【長箭洞】 楓

海軍公報

第三千三百六號

大正十二年十月三十日(火)

海軍大臣官房

○令達

官房第三四六七號
震災應急費支辨ノ初度調辨用物品等購買

(爲同手續ニ

依リ常時派遣セラレタル者ニハ大正十一年官房第二九二一號ノ規定ニ準據シ旅費ヲ支給ス但シ同令第一號中ノ五日ハ之ヲ十日トシ宿泊料ハ別表ニ依ル

本令ハ製版ノ監督、印刷ノ校正又ハ物品授受等ノ爲大坂へ派遣セラルル水路部出張員ニ付之ヲ適用ス

大正十二年十月三十日

海軍大臣財部

(別表)

旅費等級	二等	三等	四等	五六等	七等	八等	九等	十等
宿泊料	四〇	三〇	二〇	一〇	九〇	八〇	七〇	六〇
	四円	三円	二円	一円	九円	八円	七円	六円
	四	三	二	一	九	八	七	六

(備考) 別表金額ハ大正十一年官房第二九二一號ノ三割増
在期間知ら爲

海軍公報 第三千三百六號 大正十二年十月三十日

一〇五九

款項	目	解疏	(震災應急費)	歲出臨時部		海軍大臣財部	大正十二年十月二十二日
				水路政測	震災地近海測量ノ爲特ニ要スル分		
費	船舶營繕	新船、土工費及修理工事	電信略號	口	口	口	口
費	大學校營繕	新船、土工費及修理工事	電信略號	口	口	口	口
口	口	口	口	口	口	口	口

2325

横須賀八十二月五日 二九日
吳十二日

○特務艦鶴見行動豫定

佐世保十一月十五日
サンペドロ十二月十五日 十二月二十日
ホノルル十三年一月一日十三年一月五日
徳山二十四日 二十六日
佐世保二十七日

○正誤

昨二十九日通牒欄文官服裝ニ關スル件中「通常禮服着用ノコト」ハ「通常服着用ノコト」ノ誤

海軍中佐上林潔以下四十三名淡路假屋沖ニ於テ第一七十潜水艦遭難ノ際殉職致候ニ就クハ來十一月一日午後一時三十分佐世保海兵團矢岳練兵場ニ於テ合同葬儀執行致候條此段謹告候也

遣族 同
海軍葬儀幹事

〔舞鶴〕山風、海風、櫻、楓
〔佐世保〕最上、宇治、當磐、出雲、吾妻、夕張、
龍田、陸奥、比叡、對馬、名取、長良、

〔福岡〕櫟、櫻、橘、野分、白雪、
松風、鐵、蓮、駒二、蓼、蓬、巨藻、
竹、榧、樺、楓、榆、梅、栗、柿、
菱、葦、蕨、蕨、董、
潜二八、潜二一、潜六二、潜六八、

伏見、大和（十九日横須賀發—測量地）
石廊（二十五日吳發—「タラカン」）
(二十七日橫濱發—佐世保)
鳥羽（二十八日宜昌發—重慶）
利根（二十八日神戶發—佐世保）
駒一〇、駒四（二十九日多度津發—吳）
松、櫟、杉、柏（二十九日馬公發—香港）
雉、鷗、鴻（二十九日三津發—橫須賀）
代志丸（二十九日吳發—「サンベドロ」）
隱戶（二十九日吳發—「サンベドロ」）

〔宜昌〕勢多
重慶
比良
〔航海中〕

〔旅順〕若菜、潮、朝風、子日
〔上海〕隅田、柳、榆
〔瀬戸〕保津、安宅、堅田
〔南京〕櫻、桃
〔長崎〕柏
〔元山〕梅
〔長崎洞〕楠
〔迎日灣〕楠
〔長箭洞〕楓

海軍公報號外

大正十二年十月三十日(火) 海軍大臣官房

○令達

官房第三四七九號

大正十二年官房第三〇七七號及同年官房第三一一五號
ノ規定ハ戒嚴司令部ニ在ル軍人軍屬並編制ニ依ル各地
區戒嚴指揮官及其ノ指揮下ノ軍人軍屬以外ノ者ニ付之
ヲ適用セス

大正十二年官房第三〇七五號、同年官房第三〇七六號
及同年官房第三三二九號ハ之ヲ廢止ス

附則

本令ハ大正十二年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

大正十二年十月三十日

海軍大臣 財 部 彪